

岐阜県美術館

大学及び大学院で学芸員課程を履修する学生の単位修得に協力する。

- (1) 博物館実習を通じて、学芸員として必要な基礎的な知識と技術を学ぶ。
- (2) 美術館施設の役割を理解し、美術館員として必要な経験を積む。
- (3) 教育普及活動やボランティアの活動等から、生涯学習の場としての美術館の役割を理解する。

- (1) 美術館施設の役割と機能について
- (2) 美術品の取り扱いと調書および作品カードの作成（分野：絵画、彫刻、工芸、現代美術）
- (3) 収集から展示までの調査研究、情報管理について
- (4) 企画展の立案から実施まで
- (5) 作品の保存環境および修復について
- (6) 教育普及活動（美術教育、普及活動、広報活動）について
- (7) 美術館ボランティアの活動について

令和3年7月29日（木）から8月3日（火）までの6日間

博物館実習以外の学芸員課程科目の単位を修得済み、又は令和３年度中の単位修得見込みのある大学４年生、大学院生及び通信教育により学芸員資格を取得しようとする者。原則として岐阜県内の高校を卒業したか、岐阜県内の大学に通う生徒或いは岐阜県在住で、美術館学芸員を志望し美術系の博物館実習をするに必要と思われる専攻に学んでいること。実習期間中、岐阜県内の住所から休まず実習に通えること。所属の担当教授あるいは事務担当者が至急の連絡に応じられること。※新型コロナウイルス感染拡大予防の為に、急遽予定が変更・中止となる場合があります。予めご理解ください。

原則として 10 名以内
作文（下記テーマ）、および申込書（別紙）をもとに選考し、3 月 1 日（月）から本人宛へ結果を郵送にて通知します。なお、電話によるお問い合わせには回答いたしません。

(1) 提出書類	<u>ア 作文</u> ①「美術館学芸員志望理由」 ②「専攻した学科における研究内容」 ①、②の2題を合わせて、1200字程度（原稿用紙3枚もしくは、A4用紙にプリント）作文したものを提出。
	<u>イ 申込書</u> 様式1（履修内容等詳しくお書きください） <u>ウ 返信用封筒</u> （洋形0号もしくは長角3号、宛名記入、返信用切手94円分同封）
(2) 受付期間	令和3年2月1日（月）～2月15日（月） 受付時間 持参の場合は10：00～16：00（土、日は除く） 郵送の場合は期間内必着
(3) 送 り 先	岐阜県美術館 学芸部博物館実習担当 宛

(1) 受付：2月15日締切 → 個人に内定連絡：3月1日以降 → 本人から大学担当課に内定を報告
→ ※ 大学から当館へ受入依頼書送付：4月30日まで → 当館から大学へ受入承認送付

(2) 課題レポートおよびアンケートの提出 (5月28日締切)

岐阜県美術館 博物館実習担当 西山恒彦
〒500-8368 岐阜市宇佐 4-1-22 TEL 058-271-1314 FAX 058-271-1315

(様式 1)

博物館実習申込書

令和 3 年度岐阜県美術館博物館実習実施要項に基づき、7 月 29 日（木）から 8 月 2 日（火）まで行う博物館実習を下記のとおり申し込みます。

令和 3 年 月 日

氏 名

所 属 機 関 名	大学	学部	学科	年
所属機関の住所 実 習 担 当 課 実 習 担 当 者 等	〒 担当教授：事務担当者： TEL（ ）TEL（ ） Mail：Mail：			
氏 名	ふりがな 昭和・平成 年 月 日生 () 歳 (男 ・ 女)			
現 住 所	〒 TEL（ ） Mail：			
実 習 期 間 中 の 住 所（実家等） (現住所と同じ場合は 同上を○で囲む)	同上 〒 方（続柄） TEL（ ）			
卒 業 し た 高 等 学 校	都・道・府 立 高等学校 県・市・私 年 月卒業			
大 学 で の 専 門 分 野 (具体的に記入)				
学芸員資格取得 講座履修等の 状 況	・ 修得済み科目及び単位数 ・ 令和 3 年度履修科目			
実 習 期 間 中 の 通 勤 方 法（○印）	自家用車 ・ 公共交通機関 ・ 自転車 ・ 徒歩			
受入内定通知の 送付先（○印）	現住所 ・ 実習期間中の住所 ・ その他 〒 住所			
		美術館 記入欄	受付 NO.	選考結果